

名称等	「御用邸記念公園内でのマツの菰(こも)はずし奉仕作業」の実施
実施日時	平成30年3月6日(火曜日) 午前8時頃～午前11時頃まで
場所	御用邸記念公園・西附属邸内及び周辺
実施主体	愛鷹山森林組合 (担当:業務部長 望月 利通 電話:055-921-0856)
担当	都市計画部 緑地公園課 直通 055-934-4796 内線 2693

1 内容

(1) 概要

愛鷹山森林組合が、御用邸記念公園において、啓蟄の日である3月6日(火)に、毎年恒例の「マツの菰はずし奉仕作業」を行います。

組合の社会貢献活動として、毎年実施しており今年で28年目となります。

(2) 「菰巻き・菰はずし」について

江戸時代から大名庭園などで行われてきたとされる害虫駆除法で、マツの幹に菰を巻くことにより、マツカレハの幼虫(毛虫)をはじめとするマツの害虫の駆除を目的とします。

マツカレハの中齢幼虫は、冬になると地上に下り、枯れ葉の下などで越冬する習性を持ちます。この習性を利用して、11月頃幹の地上2mほどの高さに藁で編んだ菰を巻きつけると、マツカレハは暖かい菰の中に留まり越冬します。今年度は、平成29年11月7日に実施しました。

「大地が暖まって、冬の間地中にいた虫が這い出てくる日」と言われる「啓蟄」に菰はずしを行い、マツカレハの幼虫を「菰」ともども焼却し駆除を行います。

(3) 参加者数等

愛鷹山森林組合の作業員3人で、約100本のマツの菰はずしを行います。

2 特徴

御用邸記念公園の恒例行事の一つとして、春が訪れる前の風物詩となっています。

3 その他

小雨決行ですが、大雨警報等で中止とする場合があります。その際は連絡いたしますので、取材していただける報道機関におかれましては、事前に以下の連絡先までご一報ください。

4 問い合わせ先(取材をする際の連絡先)

愛鷹山森林組合

電話:055-921-0856

担当:業務部長 望月利通